

学区の概要

- ・ 深谷地区は白石市の最北端にあり、北に青麻山、西に東北の雄峰蔵王連峰がそびえる。南東部には白石盆地が見下ろせ、清流白石川と児捨川が流れる。自然の景観に優れ、春秋の季節は、特にその感が深い。また、三住地区は蔵王連峰の南山麓に位置し、森林を中心とした豊かな自然に恵まれている。白石市の中心部から約15km、学校から約10km離れ、標高456mの地点にある。
- ・ 学区の中央を流れる大太郎川の水路をはさんで地味は肥沃で、稲作、畑作に適し酪農も営まれている。
- ・ 学区のすぐ近くを東北縦貫自動車道が通り、白石I.Cも学区内にある。また、学校から東方500m地点を国道4号線も走っている。白石I.C工業団地には工場進出が進んでいる。
- ・ 深谷地区には、縄文から弥生時代にかけての遺跡が多数あり、平安期の製鉄遺跡なども確認されている。また、深谷神明神楽は白石市の文化財として保護を受けている。
- ・ 三住地区を学区としていた三住分校は平成20年度より休校となっている。

